

2-(4) 学修の成果に係る評価及び卒業の認定にあたっての基準

◇ 卒業要件・学位に関する情報

ディプロマポリシー

本学では、人間の発達とそれを支援する専門知識を修得し、人間行動理解の基礎を形成するとともに、さらなる付加価値として、本学の教育活動として力を入れてきた福祉やスポーツの支援・技術を修得した人材を養成することを教育の目的としています。そこで、定められた62単位以上の単位を修得し、以下の資質と能力を身につけた者に学位「短期大学士（幼児教育学）」を授与します。

- (1) 乳幼児期から児童期・青年期・老年期に至る人間理解に対する教育的観点、福祉的観点、健康の観点等から、事象を多面的に理解する力。
- (2) 身の回り人と適切にコミュニケーションする力。
- (3) 職場・地域において活躍できる専門的知識。

人間発達学科

| 授業科目 | 卒業要件単位数 |
|--------|---------|
| 基礎教養科目 | 12 単位以上 |
| 学科専門科目 | 50 単位以上 |
| 計 | 62 単位以上 |

本学に、2年以上在学し表記の単位数を修得した者

| | |
|--------|-------------|
| 取得可能学位 | 短期大学士（幼児教育） |
|--------|-------------|

◇ 成績評価、GPAに関する情報

成績評価

成績評価については各科目担当教員が試験、レポート、受講状況、その他に基づいて評価をします。単位を取得するためには50点以上の評価を得る必要があります。成績評価基準は以下の通りです。

| 評語 | 得点 | GPA点数 |
|----|---------|-------|
| A | 100～80点 | 4.0 |
| B | 79～60点 | 3.0 |
| C | 59～50点 | 2.0 |
| D | 49点以下 | 0.0 |

GPA

GPAとはGrade Point Average の略称であり、成績評価を数値化したものです。この数値が高いほど優秀な成績を修めているということになります。

【GPA評価計算方法】

$$\text{GPA評価} = \frac{\text{A評価の総履修単位数} \times 4.0 + \text{B評価の総履修単位数} \times 3.0 + \text{C評価の総履修単位数} \times 2.0 + \text{D評価の総履修単位数} \times 0.0}{\text{年間総履修単位数}}$$

- ※ GPA評価は、前期終了時・後期終了時に行い、成績通知書に記載されます。
- ※ 前期履修科目でのGPA算出時において修学年次の通年履修科目は除外します。
- ※ 履修登録された科目は全てGPAの対象科目となります。（履修登録をしたまま受講していない科目や成績不振で単位未取得の科目も含まれます。）